

三原市久井歴史民俗資料館 vol.37

モーモー通信

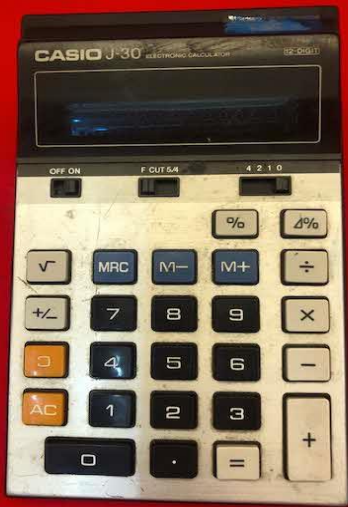


しょうわかでん

昭和家電のせかい

でんたくへん

電卓編②



カシオ製 縦 16×横 10×高さ2 (cm)

←こちらは、昭和 55(1980)年に販売された電卓(電子式卓上計算機)だよ。当時の定価9,800円、画面は蛍光表示管なんだ。手のひらサイズで電池で動くよ。今に比べるととても高価だけれど、それまでの電卓に比べるとずいぶん手に入りやすくなったんだ。



モーモー館長



うし丸くん

日本最初の電卓は、昭和 39(1964)年に販売され、自動車を買えるくらいの金額だったんだよ。



うし子ちゃん

幅42 cm、重さ 25 kgととても大きかったみたい。主に会社で使われ、飛ぶように売れたらしいモー。



うし子ちゃん↓みてみて～昔はいろいろな電卓が販売されていたんだモー！



シャープ製 昭和 52(1977)年
ボタンを押すと音声ができる。目の不自由な人用につくられた電卓。



シャープ製 昭和 55(1980)年
電卓が家庭に定着しない頃、そろばんに慣れた人用につくられた電卓。

電卓

モ〜りだくさん！



さいせんたんぎじゅつ でんたく
最先端技術は電卓から

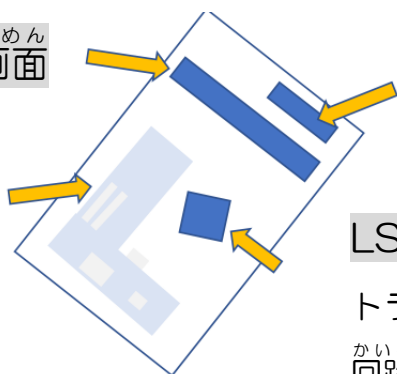
じつ 実は、みんながよく使うコンピューターの内部の
しくみは、電卓とほぼ同じなんだ。今の電卓の構造
を見てみよう!



えきしょうがめん
液晶画面

きばん
基板

電気を通さない
板に電子部品を
つないだ部分



たいようでんち
太陽電池

LSI(エルエスアイ)

トランジスタなどの電子
回路で電卓の頭脳部分

このように、電卓はさまざまな部品からでき
ているんだよ!

でも電卓で使われている技術は、今のデジタ
ル化した家電製品のほとんどに使われている
んだ。



電卓の技術はのちに、パソコンやスマホにつながっていったんだモー



モーマー通信

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>



つづきは資料館で ...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館), 年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない図

